

令和3年度 緑区福祉保健活動拠点事業実績評価

施設名	指定管理者名	評価	評価内容
緑区 福祉保健活 動拠点	(社福) 緑区 社会福祉協議 会	A	<p><プラス評価点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザの活動参加にコーディネートできた事例は素晴らしいと思います。相手方が「どのようなスキルを発揮したいか」、「どのような活動に携わりたいか」ということを真摯に受け止めて幅広く調整した結果かと思えます。同様の事例が増えていくことで、地域ケアプラザ側のボランティアコーディネートのあり方に関する意識醸成もできると思いますので、ぜひ次年度以降も取り組んでください。 ・サニタリードライブなど新たな課題に着眼して地域ケアプラザと連携して取組を進められたことは高く評価しています。区内の地域ケアプラザに広げていくことはもちろん、他の関係機関と連携していくことも模索していただけるとより良いと思います。 <p><次年度に向けた課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンを活用した Zoom 講習会については、コロナ禍での新しい活動様式の実践に資するものかと思えます。なかなか福祉保健活動拠点の Wi-fi 利用が進んでいないとは伺っていますが、講習会を踏まえた継続的な取組につなげることの課題もあり今後の展開にあたって悩ましい部分もあるでしょうが、次年度以降の取組に期待しています。 ・当初掲げていた地区ボランティアセンターの運営上の課題の整理を踏まえた今後の支援方策検討を行うことはできていないようです。地区ボランティアセンターの運営上の課題の見立て(仮説)を持って定例会に参加することが肝要です。課題を明確化して方策を見出していただけるとみどりのわ・ささえ愛プランの推進にも大きな力となりますので、引き続き検討をお願いします。 <p>また、参加者の声を踏まえてボランティア活動が進めやすい環境づくりは地道なもので、的を射ている取組かと思えます。取組にあたって関係機関と連携することで、広くニーズを把握することもできますので、次年度以降の取組の広がりを期待しています。</p>

※評価の基準は区によって異なります。